

## 1 作成の目的

近年では、短時間かつ局地的な集中豪雨による洪水や土砂災害、また地震などの災害が全国的に頻発しています。

災害発生時や災害の危険が迫っているときは、地域の住民で助け合って避難していただくことが重要ですので、自主防災組織の機能強化策の一環として、このガイドブックを作成しました。

## 2 コンセプトは「読みやすいものにする」

○ガイドブックの厚さを薄くし、内容をコンパクトにしました。

○各ページの掲載内容を重要な項目に絞り、ページ数を少なくしました。

○イラストを多用し、内容も理解しやすいよう表現を簡潔にしました。

## 3 主な内容

○自主防災組織の役割・・・地域の住民で助け合う「共助」

○災害の種類に応じた岩国市の避難情報の発令基準（河川氾濫、土砂災害など）

○災害時の対応の流れ

○平常時の対応（支援体制づくり、学習活動、防災訓練など）

○災害時の非常持出品や必要とされる備蓄品（チェックリスト付き）

○防災情報の入手方法（防災行政無線、市民メール、市民ニュースアプリなど）

4 規格及び部数 A 4判サイズ カラー15ページ 10,000部

5 作成費用 165万円

6 配布方法 各総合支所及び支所、出張所にて希望者へ配布  
ホームページからもダウンロード可能  
自主防災組織へは別途送付

## 7 今後の活用方法

このガイドブックを活用し、今年の梅雨の始まる時期（6月）までに、自主防災組織で中心的に活動されている方を対象とした説明会を行う予定です。